

## ちゃんと撮れてる？ 口腔内規格写真撮影



### Lesson 13 (最終回)

#### 『余計なものを入れない』

よくある質問に「余計なものが入ってしまう」というのがあります。例えば実像（実際の歯）、舌、ミラーの端、頬粘膜などです。そもそもこの質問自体おかしい！「余計なものが入ってしまう」のではありません。余計なものを入れているのはあなたですから。入れてもいないのに勝手に入るわけないもんね。「入っちゃうのよねえ〜」なんて、何かのせいにするのではなく、自分のやり方を変えましょう。

ほとんどの問題はミラーを歯から離すことで解決します。ミラーと歯が近いから余計なものが入るのです。臼歯部舌側

面観を撮影するときは、ミラーを反対側の歯にくっつけるくらい離します。ミラーの奥はから極力離し、手前は反対側の5番にミラーが当たるくらいひらきます。上顎はこれでいけます。下顎はこれでダメならミラーを少し下に向けます。見える景色が広くなります。それでもダメなら仕方ないことです。どうしても入る人っていますから。

側方は同じく奥を7番から離します。この時、粘膜をミラーで持って行くようにすると粘膜がミラーと歯の間に入ることがありません。粘膜は思いのほかひっぱれます。スタッフの口でやってみてください。

どこまでひっぱれるのかを患者役に聞いて限界までやってみるとよいでしょう。べろーんってね、案外いけますよ。

余計なものは入れない方がいいのですが、まずは見たい部分がしっかり入っていることです。余計なものはないけれど、ピンぼけじゃ話にならないですから。数多く撮るのも大事ですが、撮った写真をよく見て、何が問題だったのか、どうすればいいのかを考えて、一つひとつの問題を解決していきましょう。がんばってね！

(KAZU・フリー)

## セミナー☆まにあ



歯磨きって、楽しい。  
歯科衛生士会「はなそう会」

最近、当院においての TBI が変わりました。

きっかけは、横浜歯科臨床座談会の分科会の、歯科衛生士会「はなそう会」。

その昔、「食事が変わる・歯肉が変わる 歯科臨床における食事指導」（丸森英史・鈴木和子編、医歯薬出版刊）という本に出逢ってから、私の頭の中にはずっと疑問がありました。100%磨きを実践されていたり、甘いもの断ちをされていたり、それってとっても理想的だけれど、どうしたらそれが患者様に伝わって、しかも行動につながるのだろう。噂に聞く、感動する TBI ってなんだらう？ と、今回長年にわたるその疑問が解決しました。

「はなそう会」は、参加している医院みんなで創る会。日々の診療の疑問や、自分たちが取り組んでいる活動などをみ<sup>なま</sup>んなでシェアする、まさに生の臨床の会。

症例検討でのディスカッションはものすごく真剣ですが、とっても楽しそう。磨けないところってどんなところ？ 患者様は自分の状態に気づいてた？ スイッチが入ったときってどんな時？ この歯肉を診てどう思う？ 先輩から聞いて響いた言葉って、何？

自分が患者様に発する言葉。なぜその声かけをしたのか。どんな目的でそこをポイント指導したのか。ひとつひとつディスカッション。正直、TBI、そこまで考えてなかったなあ〜、と反省でした。一方的に指導するのではなく、一緒に課題を探して、考えて、一緒にゴールを目

指す。患者さんをよく見て、変化を逃さず、応援する。患者様が自分で考えて気づいていく TBI を体感しました。

(長山和枝・わたなべ歯科)



食事が変わる・歯肉が変わる  
歯科臨床における食事指導  
丸森英史・鈴木和子 編  
医歯薬出版刊 3,360円(税込)

## デンタルハイジーン(11月20日発行)

B5判 96ページ 1,365円

特別企画『挑戦しよう! 電動歯ブラシのTBI』

**仲村** 電動歯ブラシの写真が数多く載っていて分かりやすかったです。

**笠井** 私は、電動歯ブラシの使い心地が苦手なので、抵抗があります。実際患者さんに勧めることはなく、電動歯ブラシを使っている患者さんがいたら「手磨きの方がもっとプラークを落とせるのではないかな」と思っていました。

**小林** よく患者さんに「電動の方が磨けますか?」と聞かれることがあり、どうなのかなと思いつつも「使い方次第ですよ」とお話していました。今回、手用>電動>音波>超音波だという調査結果を見て、電動歯ブラシだから一概に良いとは言い切れなとはっきりと答えられるようになりました。

**笠井** 記事内の適応表が「なるほどな」と思いました。たくさん種類があるので、私も苦手意識を持たずにもう一度試してみようかなと考えています。

**仲村** 種類がたくさんあるため、今までは勧めるのに自信が持てなかったけれど、項目別に分かりやすくまとめてあり利点が理解できました。これからは自信を持ってお勧めできそうです。

**小林** リハビリ病院における電動歯ブラシの活用の部分は興味深かったです。高齢者の口腔ケアにも活用できるのではないかと考えています。



医歯薬出版刊

# あの本 この本 読みくらべ隊

(笠井みなみ・小林美佳・仲村麻衣子:武内歯科医院)

## 歯科衛生士(11月10日発行)

A4変型判 114ページ 1,470円

特別企画『これは使える! 小児の歯科保健指導に役立つ・生かす 15の食育知識』

**仲村** 食育という言葉はよく耳にしますが、具体的にどうということなのかが書いてあり、ただ、食べるだけではないのだと分かりました。食は五感すべてを同時に使う唯一の行為だということに驚きました!

**笠井** 食べることががどんなに大切かが分かりました。献立はもちろんですが、楽しく食べることやお手伝いをするのも深く関わってくることに驚きました。自分の小さい時はどうだったのかなと振り返ってみました。



クインテッセンス社出版

**小林** 私の子ども時代は、ほとんどの子が好き嫌いなく何でも食べていたのに対して、現代は好き嫌いが多い子や偏食な子が増えてきたなと感じていま

す。インスタント食品・レトルト食品など便利な世の中になった今だからこそ、食べ物のことを真剣に考えていきたいです。

**笠井** 食べ物の入り口は口腔なので、口腔内をより良い状態にするサポートができればいいなと感じています。

## DH style(11月1日発行)

B5判 114ページ

特集『歯科衛生士ハイジーンに学ぶ 患者さんに喜ばれる歯科医院の気配り・目配り・心配り』

**笠井** 患者さん目線で書かれていたのと、対応のポイントも書かれていたためスラスラ楽しく読めました。

**仲村** ストーリー形式に書かれていたのが良かったですね。

**小林** 歯科衛生士の立場からだけでなく、受付、歯科助手の立場から読んでも参考になることが多くありました。例えば、診察券を受ける時の姿勢や、小児歯科の

際に恐怖心を与えない治療が出来るようにサポートする方法など勉強になりました。

**笠井** 年代、性別、職業などさまざまなタイプの患者さんの対応を学びました。私もやっ

ていると共感できる部分と、知らなかった患者さんの気持ちに気付かされた部分がありました。今まで以上に患者さんの気持ちに寄り添った対応ができるよう心がけていきます。

**仲村** より具体的に考えることができ、小児への対応や患者・医療者間でゴール設定がずれることのないように気をつけていることなど共感できる点が多くありました。

**小林** 診療中や忙しい時だからこそ、患者さん目線で歯科医院を見渡してみることが大切なのだなと改めて気づくことができました。



デンタルダイヤモンド社刊

## 歯科衛生士育成プログラム 参加レポート

### 基礎コース 第1回(11月5日)・第2回(11月6日)の感想

この研修で私は、いろいろな知識、技術を教わりました。

まず最初にヘルスケア型診療での衛生士の大切!! 次にコミュニケーションの大切さ!!「話す」「聞く」ことによって、こんなに安心するんだと今回の研修で自分自身、体験することができました。コミュニケーションをとるには、やっぱり最初の検査が大切なわけで、歯周精密検査や口腔内写真を撮ることによって患者さんとの会話はずみずみ。

私は、今まで歯周精密検査をしながら「これでいいのかな」、「ちゃんと測れているのかな」と不安を抱きながら自己流のやり

方でやっていたので、相互実習をして他の歯科衛生士の方のやり方を見たり、これまで分からなかったことを確認することができました。また、新しく分かったこともたくさんありました。

口腔内写真も、今現在、医院では撮っていないので、うまく撮れなかったけれど、「これから練習すればうまく撮れるようになる」と言っていた講師の先生や、スタッフの方々の言葉を信じ、アドバイスしてもらったことを思い出しながら頑張りたいと思いました。

これからの自分に目標、課題ができ、2日間勉強になりました。

岡部理恵(歯科衛生士・成瀬歯科医院)

# 突撃!!ヘルスケア診療室!

(山田美穂・河野歯科医院, 落合真理子・ひかり歯科)

見学医院 田中歯科クリニック (川口市)

見学日時 11月9日 (水)  
午前9:00~12:30

## 見学のポイント

- ① 個室は責任と自信が伝わります
- ② 個々の仕事が的確でムダがない!
- ③ 勤務医Dr.が頼もしい
- ④ 流石メカニックな田中先生!

### ①個室は責任と自信が伝わります

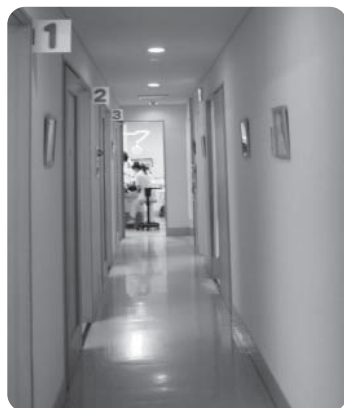
田中歯科はユニットが8台で、1~4番のユニットが歯科衛生士用で個室になっています。各部屋1人の歯科衛生士が担当しており、それぞれの個性豊かな部屋作りがされていました。

個室といってもドアはほとんど閉めないとのことで適度な開放感もありプライバシーはしっかり守られている安心感もありました。

【自分専用の部屋(ユニット)】を持つことで、歯科衛生士さん自身の「責任感」や「自信」が養われているように感じました。

### ②個々の仕事が的確でムダがない!

田中歯科はスタッフさんが沢山います。受付をする人、アシスタントをする人、消毒をする人。それぞれの担当する仕事がかちんと決まっていることで自分の仕事に集中できているように見えました。



「あれもやらなきゃ!これもやらなきゃ!」という「あたふた」がないのは、仕事をする側としては理想ですね!これは人数がいてこそその強み!!

### ③勤務医 Dr. が頼もしい

現在、田中歯科には勤務医の先生が2名います。お2人ともお若い先生ですが、診療中の姿は実に頼もしい!

堂々としていて患者さんも安心して治療を受けているようでした。

【勤務医】のポジションは各医院でそれぞれ違うと思いますが、田中歯科の先生方は良い意味で独立しているなあ…と感じました。

### ④流石メカ好きな田中先生!

診療室にはいたるところにパソコンがあり、完全ITな歯科医院です。消毒室にもパソコンがあって、そこで衛生士さんや勤務医の先生と田中先生がモニターを見ながら相談している姿は印象的でした。

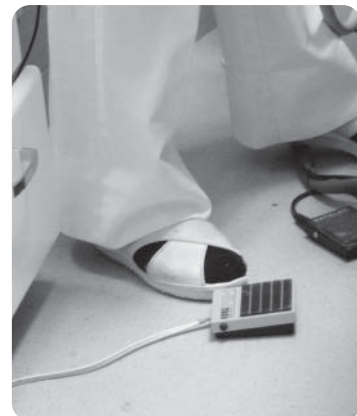
また【マイクロスコープ】も導入されていて、根治で根管からガッタパーチャを掻き出す様子はかなり気持ちの良いものだと思います(笑)。次に狙うはCTだとか…。



また Dr. が治療中でデンタルを撮れない場合、レントゲン室から照射スイッチのコードを治療のユニットのある部屋へ引っぱってフットスイッチにつなげてあるものがあり、位置づけを行った衛生士の声に合わせて治療をしながら照射スイッチを『踏む』という画期的な方法も見せて頂きました。かなりのアイデアものだと思います!

\*その他、消毒室にはオートクレーブのみならずガス滅菌器に乾熱滅菌器まであり、アルカリ水や酸性水を使って洗浄するなどの徹底ぶりには感心させられました。診療の合間に衛生士さん方に色々なお話を聞くこともでき、田中歯科での働きやすさや衛生士業のやりがい、今後に向けての目標など充実した時間を過ごすことができました。

田中先生、スタッフのみなさま貴重なお時間を頂き本当にありがとうございました!



# ★I am DH★

## ～なってよかった衛生士～

入局して5年になる田中歯科クリニックを、12月で退職をさせていただくこととなりました。「5年も経ったかな?」と思いましたが、1歳半検診から担当したチビっ子が、気づけばもう5歳。治療が嫌だと泣いていたクリクリ坊主が来年には中学生。患者さんを通して、ようやく月日の流れを実感しています。振り返って今思うことが2つあります。

ひとつ目は、患者さんに対して、もっとできることがあったのに!ということです。次の来院時にはお会いできない患者さんもいらっしゃるかもしれません。もっと1回の来院を大切にすれば良かったと思うと残念でなりません。

2つ目は、歯科衛生士として過ごしたこれまでの日々は、とても素晴らしいものだったということです。どんな時も院長

はじめスタッフの皆さんに支えられ、患者さんからの「ありがとう」に励まされていたことに、感謝の気持ちでいっぱいです。

後は新「DH 佐野」として、この感謝の気持ちを周りに還元できるよう頑張りたいと思います。

(佐野かおり・田中歯科クリニック)



# YUKUSAKI

長野県茅野市といえば、**寒天の特産地**なんです。

茅野市の気候は、冬の寒さが厳しく、また、乾燥しているので寒天作りに適しています。私たちの医院から、徒歩10分のところにある茅野駅には、寒天の里をアピールするために、角寒天をイメージした高さ2.5メートルの3本の**ガラス柱のモニュメント**が立っています。「これが寒天?」と微妙なモニュメントですが、夜にはライトアップもされてきれいです。

もう一つは**御柱祭**!



おんはしら  
御柱祭とは長野県諏訪地方で7年に1度行われる**諏訪地方あげての一大行事**で、8つの柱を諏訪大社本宮、前宮に運び、柱をお宮の境内四隅に立てるお祭りです。柱は本宮から大きい順に

8本あり、8つの地域に分かれてくじ引きで担当の柱を決めます。柱はどの柱もおおよそ10トン以上



の重量があり、「**御柱街道**」といわれる約23kmを担当地区の住民や観光客の力を結集させて、あらゆる難所を突破しながら目的地の諏訪大社までの道のりを**曳行**します。難所は左90度曲がり角! その他に傾斜約30度、距離80mの木落し坂から落とす木落とし、幅約40mの宮川を越える川越し。最後に祭りのフィナーレといえる、各宮の四方に柱を立てる「**建て御柱**」が合計6日間の日程で行われます。見て楽しい熱いお祭りです。ぜひ、次回平成28年の御柱祭にお出かけください!

(小林亜早美・土橋茜: たんぼぼ歯科クリニック)



### 編集後記

【The HyG Times】第14号です。今年もあっという間に終わりですね。みなさんは2011年を振り返り、何を思うでしょうか? 1年の良かった事やもう少し頑張れた事をもう一度思い返し、2012年を新たな気持ちで迎えましょう! また、KAZUさんによる『ちゃんと撮れてる? 口腔内規格写真撮影』の連載が今号にて終了になります。口腔内写真を撮影するにあたり、基本でありながら忘れがちな事、撮れない原因のヒントなど、沢山の『なるほど!』を届けて頂きました。忙しい中、全13回にわたり連載して頂いたことに心から感謝したいと思います。ありがとうございました! それではみなさん! A Happy New Year!! (『ハイジなわた歯』隊長; 山田美穂) 情報提供・質問・問い合わせ: yamie\_damie76@yahoo.co.jp